

各常任委員会 報告

各常任委員会は、それぞれ付託された議案の審査等を行い、主に次のような意見・要望が述べられました。

企画経済委員会

委員長 堀之内 盛良

十二月十九日・二十一日開催

(一) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分について

①自治基本条例(仮称)については、市民に必要な地域の特性を反映したものとされたい。

②四十八地区コミュニティ協議会を対象としたまちづくり意見交換会の実施に当たっては、多くの市民参加と自治基本条例(仮称)の制度を理解していただけるよう努力され、行政主導で同条例を制定することのないようにされたい。

③自治基本条例(仮称)を市民へ説明する際は、ビデオの利用も検討されたい。

④行政改革に取り組んだ成果をコミュニティ協議会長との会合の場で公表するなどして、市民の理解



遊湯館

に努められたい。
⑤行政改革を進めるに当たっては、職員の意識改革も必要であり、市内にある企業からも講師を招き、研修会を実施されたい。
⑥産農の将来を見据え、現地調査をしながら、今後の農業施策を研究されたい。
⑦農業振興基本計画については、農業従事者が高齢化していることから、農家にも理解しやすい基本目標と施策を検討されたい。
⑧肥薩おれんじ鉄道の経営安定化については、国・JRへの支援要請を含め、今後も同鉄道の存続に向けて努力されたい。
⑨極協観光拠点施設遊湯館へは、多くの観光客が訪れることから、市比野温泉街への誘客についての施策を旅館組合等と検討されたい。

(二) 所管事務の調査結果について
観光、定住等の情報については、魅力あるキャッチフレーズを検討し、ホームページ上で幅広く周知されたい。

市民福祉委員会

委員長 福田 俊一郎

十二月十八日開催

(一) 薩摩川内市児童育成施設条例の一部を改正する条例の制定について

薩摩川内市立宮里児童館については、用途廃止後、宮里体育館との一体的な利活用も検討されたい。



宮里児童館

(二) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付

託分について

①母子保健推進員については、妊婦が安心して出産できるような支援体制の充実を図られたい。

②生活保護申請受付時の説明は、申請者に受給要件等が理解されるように努められたい。

③生活保護を受けている母子世帯については、子どもを預ける場所や仕事の斡旋などの自立支援に努められたい。

④ファミリーサポートセンターの業務に、産前産後の支援を加えることも検討されたい。

(三) 平成十九年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算について

離島医療のPRを図り、医師や看護師の確保に努められたい。

(四) 平成十九年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計補正予算について

高額療養費払戻しの勧奨通知については、市民の負担が軽減されるよう早めに対処されたい。

(五) 薩摩川内市後期高齢者医療に関する条例の制定について

後期高齢者医療制度に係る住民説明会については、高齢者が対象となるので、文字を大きくするなど、わかりやすい資料で説明するよう工夫をし、また、夜間などの時間帯の要望があれば可能な限り